



日刊 労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話{(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番}

93.6.14 No.3810

意見交換会 京葉編

※この間売店廃止や管理駅体制導入などの度に、通勤事情等を無視した配転によって、店舗の勤務形態によつては、一旦出勤すると二泊せざるを得ないなどの状況がある。人間尊重企業と言つのであるならば、是正に向けた操配を行つべきだ。

※強制配転からすでに五年が経過している。差別・選別登用も許せないが、新規採用者がたつた一年で車掌に登用され、運転士への道を約束されている。新採の希望は叶え、十年以上真面目に働いてきた者の希望は踏みにじつてもいいのか!こんなことを続けること自体が、結果的には会社の損失につながるのだ。

※海浜幕張駅は、幕張メッセ・マリンスタジアムなどの周辺開発、大規模プロジェクトによって、利用客の増加は凄まじいものがいる。駅業務もそうだが、売店の売上額も艦のぼりに増えているのに、要員配置はやつと四名になつたに過ぎない。一人休みを取るたびに助勤をとつてゐるのが実態だ。

※今年二月の管理駅体制の見直しによつて、南船橋・新習志野・海浜幕張駅が単独駅となつたが、店舗関係の出面確保のために、休日等の場合、各駅長から指導センターを通して要員を搜し確保すると、申一八号交渉の時に回答したと聞いている。しかし駅長が指導センターへの要請を押さえたり(新習志野駅)、指導センターからの要請を、「助勤操配には応じない」(新浦安駅)と拒否するなど、ことが発生している。

一体どうなつてゐるのか?しつかり現場を指導しろと言いたい。

- 一組、二組では労働時間が110分も差がある。平均化してもらいたい。
- B十一、十二など、日勤の退区時間が二三時だ。しかも拘束時間十一時間以上の大型仕業でありこれでは体がもたない。
- 三時間、四時間も持ちきりの行路が多い。一継続は、東京一蘇我一往復までにしてもらいたい。B七、十三、二七、臨七〇三、臨七〇四等の持ちきり行路は解消してほしい。
- B十三、十五、十八、二七、臨二〇三など、食事のとれない行路が多くある。食事ぐらはまともにとりたい。

- 二五五系幕張出区担当は、一方の組だけになつてゐるが、各組に割り振つてもらいたい。
- 蘇我の休養室が古いので新設してほしい。また、蘇我駅の乗務員詰め所も狭いので拡張してほしい。
- 翌日の仕事のために、出先の休養室を個室にしてほしい。
- 新浦安駅の上下、京葉電車区の西方にトイレを設置してほしい。

6・9 「結婚の儀」反対集会



"皇居へ向けて怒りのデモ"

反対・運動保安確立! 反戦・反核を担う労働運動を!